

事務事業名 基幹系システム等維持管理事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：81

施策：	03	適正な事務執行とサービス提供	財務コード	01020112-08-00
基本事業：	03	ICTによる情報の適切な管理と利活用	担当部	企画政策部
基本事業の成果指標	基幹系システムのトラブル発生件数 電子申請件数		担当課	企画政策課
			担当係	情報政策担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和60年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市民、職員			基幹系システム（Acrocity V3）を導入した電算処理等の維持管理事業 【基幹系システム業務】：住民情報、税情報、国民健康保険、児童福祉、健康管理など個人情報を含む業務。 この業務を専用の電算処理等により、住民への充実した行政サービスの提供及び各種業務の効率化に努めている。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【基幹系システム等維持管理事業における委託業務等】：帳票裁断機（パスター）保守、帳票圧着機（シーラー）保守、日本語ラインプリンタ（高速プリンタ）使用料、基幹系システムクラウド利用料。						
住民への充実した行政サービスの提供及び各種業務の効率化を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
システム障害発生件数		件	0	0	0				
5. コスト									
事業費		計	千円	117,051	114,594	114,890	125,773		
		国	千円		6,232	3,221	4,047		
		県	千円		0	0	0		
		地方債	千円		0	0	0		
		その他	千円		0	0	0		
一般	千円	117,051	108,362	111,669	121,726				
正職員人工数		人工	1.2	1.2	1.2				
正職員人件費		千円	9,595	9,707	9,678				
トータルコスト（事業費＋正職員人件費）		千円	126,646	124,301	124,568	125,773			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		Acrocity V2 Acrocity V3へのバージョンアップ（平成30年度）により、基幹系システム処理業務が改善された。 現在、システムにおける障害発生件数は、0件であり、安定稼動を継続している。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	平成30年11月 Acrocity V3の再構築済。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
基幹系システムの端末更新、サポート切れのプリンタ更新を計画的にすることにより、機器障害のリスクが軽減するとともに、利活用しているシステムを安定的に維持することをめざす。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄					
平成25年11月 Acrocity V2構築 平成28年1月 マイナンバー制度開始 平成29年7月 地方公共団体情報連携開始 平成30年11月 Acrocity V3構築									